

横浜市金沢公会堂 令和4年度（2022年度）事業計画及び収支予算書

1. 施設の概要

施設名	横浜市金沢公会堂
所在地	金沢区泥亀二丁目9番1号
構造・規模	地上5階
敷地・延床面積	延床面積 5,423 m ²
開館日	2019年3月1日

2. 指定管理者

法人名	相鉄企業株式会社
所在地	横浜市西区北幸二丁目9番14号
代表者	代表取締役 佐武 宏
設立年月日	1965年11月
指定管理期間	2019年3月1日から2024年3月31日

3. 指定管理に係る基本方針及び実施方針について

(1) 基本方針

金沢区運営方針では「地域の皆様と共に考える、挑戦する、つくる！～訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して～」を基本目標にされています。金沢区制70周年を機に新しく生まれ変わった金沢公会堂もこの基本目標に準じて管理運営していきます。そして金沢区運営方針の施策「金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたいまちの実現～」を目指し、新型コロナウイルス感染症に対する適切な感染防止対策を図りながら、金沢区民の皆様を中心とした地域的・文化的な活動を支え、利用者の喜びの実現をしていきます。

新型コロナウイルス感染症の拡大が収束に向かう見通しが立っておらず、先行きに対する不透明な状況が長期間続いておりますが、新しいスタートから4年目を迎える金沢公会堂では、金沢区民の皆様と共につくり深めてきた関係を土台とし、「新しい生活様式」に対応した管理運営により安全で快適に利用していただける環境を創出し、施設の活性化に取り組み、「誰からも愛される金沢公会堂」を実現していきます。

そのためにも区民利用施設としての金沢公会堂では、安全・安心・快適の提供、公平性の確保、サービスの更なる向上を目指し、以下の3点を管理運営の基本方針として取り組みます。

- ①誰もが気軽に足を運ぶことのできる空間を作ります。

②金沢区に関わる皆様と共に金沢公会堂を育てていきます。

③金沢区に関わる皆様と互いに応援し合える施設にします。

(2) 実施方針

①誰もが気軽に足を運ぶことのできる空間を作ります。

・金沢公会堂を3年間管理運営している実績に基づく利用実績及び稼働率を分析し、目標やターゲットを明確に定めて利用拡大の具体策を検討します。

・より身近な施設と感じ足を運んでいただけるように自主事業を実施します。

講堂では気軽に楽しめるようなワンコインコンサート、避難訓練コンサート、会議室では乳幼児向けの読み聞かせイベントや体験ワークショップなどの自主事業開催を進めます。また、金沢区の街の先生など地域の人的資源を活かし、より多くの区民の皆様は公会堂に親しんでいただけるよう努めます。その他、金沢区との協働によりスタインウェイピアノを活用した金沢区民音楽事業を展開し、区民の文化振興に貢献いたします。また、金沢区区民活動センターとも協力し金沢区内各所で同時に開催されるミニ体験講座にも参加し、区民参加の場を広げていきます。

・魅力的なカフェ運営を行い、本施設の利用者だけでなく、カフェのみご利用の幅広い年齢層の来館者にも、公会堂をより知っていただく機会をつくり、利用促進を図ります。随時メニュー刷新を行い、金沢区役所や泥亀公園の利用者にも気軽に足を運んでいただける店舗運営を目指します。また本施設利用者の懇親会、会議などでのケータリング、ドリンク等の利用を促進します。

②金沢区に関わる皆様と共に金沢公会堂を育てていきます。

・金沢区民の皆様からのご寄付により導入されたスタインウェイのピアノをより多くの方にご利用していただくために、「ピアノ練習日」(有料・1組2時間制)を設定し、舞台上でフルコンサートピアノ演奏体験ができる機会をつくります。前年度に引き続き、「ピアノ練習日」参加者と講堂一般利用者を合計し、スタインウェイのピアノの年間100回以上の利用を目標とします。

・区内在住・在勤・在学のアーティストや文化人に積極的に光をあて、自主事業に活用・紹介していきます。

③金沢区に関わる皆様と互いに応援し合える施設にします

・館長が定期的に情報発信をします。SNSを通じて、施設情報や自主事業開催情報、利用団体の活動情報などを広く紹介し、本施設で活動する団体を応援していきます。

・受付窓口にあるデジタルサイネージを活用し、本施設の催し情報、施設情報とともに利用団体の活動情報・催事情報の提供を充実させていきます。

4. 管理運営について

利用者が安全かつ快適に本施設を利用できるよう、維持管理業務仕様書、また各種関連法令に従い、本施設の機能、性能、品質を常時適切な状態で維持し、安全・安心・快適な環境を提供するため施設維持管理を行い、施設の価値向上を図っていきます。

①施設の状況に合わせた維持管理

施設管理のスペシャリスト Supervisor が定期的に施設を巡回し、問題点の抽出と改善ができるよう、館長や現場作業員に適切な指導改善を行います。これにより、

- ・利用者に対して安全・安心・快適な環境を提供します。
- ・品質の継続的な維持・向上を実現します。
- ・施設の長寿命化を図るための予防保全を実施します。

②ライフサイクルコストの低減と環境への配慮

施設管理を行っていく中で、エネルギー使用等の簡易診断（ウォークスルー）による機器の最適化を行い、施設内の機器類の長期的視点によるライフサイクルコスト低減に努めていきます。

③保全実施計画の作成

計画的に適切な処理を行うことにより、リスクの評価、コストの平準化や利用サービスの低下を最低限に抑えるための機器リストの作成と修繕費用をまとめます。この過程の中で保全実施計画を策定し、今後 10 年以上にわたる施設の標準的な保全周期に基づいて計画していきます。

5. 施設運営に関する業務計画

(1) 開館日数

346 日（休館日：月 1 回の設備点検日、年末年始 6 日間、停電による電気設備点検日 1 日）

(2) 目標稼働率（全コマ数における稼働率）

前年度は新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言、臨時休館、利用制限、定員制限などにより正常な運営ができなかったことも鑑み、2019 年度の目標稼働率を据えおきます。

室名	目標稼働率	参考
講堂	70.0%	2022 年度 1 月末までの実績 43.8%
多目的室	60.0%	2022 年度 1 月末までの実績 61.6%
リハーサル室	80.0%	2022 年度 1 月末までの実績 66.5%

第1会議室	55.0%	2022年度1月末までの実績 54.9%
第2会議室	60.0%	2022年度1月末までの実績 67.4%
和室	35.0%	2022年度1月末までの実績 38.9%
合計	65.0%	55.5%

(3) 目標利用者数 50,000人

(4) 人員配置

項目	人数	備考
館長	1	
副館長(舞台担当)	1	
副館長(運営担当)	1	
スタッフ	5	

(5) 勤務体制

- ・館長、副館長：早番(8:30~17:00)、遅番(14:00~22:00)
- ・スタッフ：早番(8:30~13:30)、昼番(13:15~17:15)、
夜番(17:00~22:00)
- ・館長含め3~4名のシフト制とします。

6. 施設の管理に関する業務計画

業務内容	実施者
清掃業務	委託により実施(清光社)
機械警備業務	委託により実施(ALSOK双栄)
空調自動制御装置保守業務	委託により実施(ジョンソンコントロールズ)
自動ドア保守業務	委託により実施(神奈川ナブコ)
害虫駆除業務	委託により実施(シー・アイ・シー)
ピアノ保守業務	委託により実施(スタインウェイ・ジャパン)
ピアノ保守業務	委託により実施(ヤマハミュージックテイリング)
空調機器点検業務	委託により実施(ニッタソリューションズ)
エレベーター保守点検	委託により実施(フジテック)
舞台吊物機構保守点検業務	委託により実施(博電舎)
植栽管理	委託により実施(グリーンファーム)
舞台照明保守点検	委託により実施(松村電機)
舞台音響保守点検	委託により実施(ヤマハサウンドシステム)

7. 緊急時対策

・新型コロナウイルスについては感染力が強い変異株が流行し、緊急事態宣言が政府から発出されるなど、施設運営においても新規予約停止、定員制限及び利用内容制限等を実施しました。また、感染症の拡大が収束に向かう見通しが立っておらず、本年度も引き続き同様の状況が続くことが予想されるため、引き続き横浜市のガイドライン、劇場・音楽堂における感染拡大予防ガイドラインに沿った感染防止対策を徹底し、「新しい生活様式」に対応した管理運営を行い、利用者が安全に安心して利用していただける環境を創出します。

・近年、国内各地において自然災害が多発しており、さらに安全・安心を重視した環境の創出が必須の課題となっています。災害が発生した際には被害を最小限に抑えるために、平常時から危機管理への備えを徹底することが重要です。すでに横浜市防災計画及び金沢区防災計画に則り緊急時対応マニュアルを策定しており、施設スタッフへの周知徹底、実践的な訓練を行うことで、災害発生時における適切な対応を実現すべく、万全の体制で臨んでいきます。

・本施設は「帰宅困難者一時滞在施設」として大規模災害発生時の重要施設です。災害時には正確な情報収集、金沢区庁舎との情報共有、帰宅困難者の受け入れや速やかな備蓄品の配布、公共交通機関の情報提供を迅速に行います。

・金沢区役所・金沢消防署と協力し金沢区庁舎総合防災訓練の一環として避難訓練コンサートを実施し、金沢区庁舎と一体となった防災訓練を行います。地域の皆様と共に防災意識を高め、施設スタッフの危機対応能力向上を図っていきます。

・不測事態の発生時は、施設運営スタッフが一次対応を行いますが、金沢区地域振興課、夜間機械警備会社、金沢警察署、金沢消防署と緊密に連絡を取り、速やかなバックアップ体制を構築します。

8. スタッフ教育

本施設は区民である高齢者、障がい者、児童、乳幼児など様々な方が訪れるダイバーシティ、ソーシャルインクルージョンが当然の前提とされる公共施設です。その利用者に快適で心地よい環境を提供するために、下記のような研修を実施し施設運営にふさわしいスタッフ教育養成を行っていきます。

コンプライアンス研修	接遇マナー研修	普通救命/AED研修
基本業務研修	個人情報保護研修	

以上

令和4年度 「横浜市金沢公会堂」 収支予算書兼決算書
(R4. 4. 1~R5. 3. 31)

収入の部 【税込(税率10%)、単位：円】

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	30,631,120		30,631,120		30,631,120	横浜市より
利用料金収入	10,317,000		10,317,000		10,317,000	施設利用料、付属設備使用料
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0		0	
自主事業収入	897,000		897,000		897,000	ワンコインコンサート、ピアノ練習日
雑入	1,169,000	0	1,169,000	0	1,169,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	345,000		345,000		345,000	自販機手数料・使用料
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（軽食コーナー目的外使用料等）	824,000		824,000		824,000	軽食コーナー使用料等
収入合計	43,014,120	0	43,014,120	0	43,014,120	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,592,000	0	20,592,000	0	20,592,000	
給与・賃金	17,371,000		17,371,000		17,371,000	館長・副館長2名・受付5名
社会保険料	2,191,000		2,191,000		2,191,000	
通勤手当	700,000		700,000		700,000	
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	330,000		330,000		330,000	
事務費	1,733,000	0	1,733,000	0	1,733,000	
旅費	0		0		0	
消耗品費	562,000		562,000		562,000	消耗品費
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	132,000		132,000		132,000	
通信費	183,000		183,000		183,000	電話、インターネット等通信回線費
使用料及び賃借料	530,000	0	530,000	0	530,000	
横浜市への支払分	530,000		530,000		530,000	目的外使用料（自販機・軽食コーナー）
その他	0		0		0	
備品購入費	48,000		48,000		48,000	複合印刷機
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	202,000		202,000		202,000	指定管理者賠償保険、動産総合保険
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	0		0		0	
リース料	0		0		0	
手数料	76,000		76,000		76,000	会計サポート手数料
地域協力費	0		0		0	
事業費	1,126,000	0	1,126,000	0	1,126,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	0		0		0	
自主事業費	1,126,000		1,126,000		1,126,000	イベントの実施、広告宣伝費含む
管理費	15,425,000	0	15,425,000	0	15,425,000	
光熱水費	4,399,000	0	4,399,000	0	4,399,000	
電気料金	4,123,000		4,123,000		4,123,000	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	276,000		276,000		276,000	
清掃費	5,550,000		5,550,000		5,550,000	日常清掃・定期清掃
修繕費	600,000		600,000		600,000	
機械警備費	528,000		528,000		528,000	
設備保全費	4,348,000	0	4,348,000	0	4,348,000	
空調衛生設備保守	1,908,000		1,908,000		1,908,000	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	77,000		77,000		77,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	2,363,000		2,363,000		2,363,000	舞台設備保守、ピアノ保守
共益費	0		0		0	
公租公課	1,925,000	0	1,925,000	0	1,925,000	
事業所税	32,000		32,000		32,000	
消費税	1,893,000		1,893,000		1,893,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,213,120	0	2,213,120	0	2,213,120	
本部分	2,213,120		2,213,120		2,213,120	一般管理費・営業管理費 収入の5.14%
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	43,014,120	0	43,014,120	0	43,014,120	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

目標設定・自己評価合体版

令和4年度金沢公会堂自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・開館日数 346日 ・目標稼働率 講堂 70% 多目的室 60% リハーサル室 80% 第1会議室 55% 第2会議室 60% 和室 35% 全体 65% ・目標利用者数 50,000人 ・自主事業の実施(通年) <ul style="list-style-type: none"> ○ワンコインコンサート 入場者数 200名 入場料収入 100,000円 ○避難訓練コンサート 入場者数 100名 入場無料 ○乳幼児向け読み聞かせ 入場者数 120名 入場無料 ○体験ワークショップ 入場者数 40名 入場料収入 8千円 ○金沢区と協働による区民音楽事業 入場者数 300名 入場無料 ○金沢区民活動センターとのミニ体験講座 入場者数 200名 入場無料 ○フルコン体験「ピアノ練習日」 入場者数 200名 入場料収入 294,000円 ・カフェ運営 ランチタイムメニューの刷新(随時) ケータリング利用促進のための広報活動 ・金沢区民の皆さまからのご寄付で導入したスタインウェイピアノの活用 年間目標 100回 うち一般利用 50回 うち自主事業「ピアノ練習日」50回 ・区内在住・在勤・在学・出身アーティストや文化人に積極的に光をあて、自主事業に活用、紹介。 ・館長によるSNSを通じた情報発信 ・デジタルサイネージでの情報発信 			
業務運営	<ul style="list-style-type: none"> ・館長1名、副館長2名、受付スタッフ5名、清掃スタッフ5名を配置し、利用者の安全性、利便性の確保と効率的な運営。 ・舞台に精通した副館長を配置 ・スタッフは常時2名以上の体制 ・繁忙時にはエリア長や本社スタッフが応援に入る。 ・スタッフは地元採用を基本として地域雇用の活性化に努める。 ・業務の評価 <ul style="list-style-type: none"> ○館長、自主事業会議(毎月) ○本社によるインスペクション(随時) ○本社 Supervisor モニタリング(年1回) 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染予防対策 ・緊急時対応マニュアルの運用継続・改善 ・横浜市防災計画、金沢区防災計画に則った金沢公会堂防災計画の実施・訓練 ・自主事業「避難訓練コンサート」の実施 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の保守管理、補修計画 <ul style="list-style-type: none"> ○舞台照明設備(年1回) ○舞台吊物設備(年1回) ○舞台音響設備(年1回) ○ピアノ保守(年2回) ○空調用自動制御装置保守(年4回) ○エレベータ設備保守(年12回) ○自動ドア保守(年2回) ○害虫駆除(年2回) ○空調設備保守(年4回) ○植栽保守(年1回) ・清掃計画 <ul style="list-style-type: none"> ○日常清掃(毎日) ○定期清掃(年8回) 床面定期清掃を軽度・中度・重度に分類し実施 ・保安警備計画 <ul style="list-style-type: none"> ○安全パトロール実施 			

(様式13)

職員育成	<ul style="list-style-type: none">・スタッフの研修体制<ul style="list-style-type: none">○前年度入社した新人スタッフも受講○コンプライアンス研修（年1回・スタッフ全員）○接遇マナー研修（年1回・スタッフ全員）○普通救命/AED研修（スタッフ全員）○基本業務研修（着任時）○個人情報保護研修（年1回 スタッフ全員）			
財務	<ul style="list-style-type: none">・収入計画<ul style="list-style-type: none">○利用料金収入 13,317千円○自主事業収入 897千円			
	<ul style="list-style-type: none">・支出計画<ul style="list-style-type: none">○人件費 20,592千円○事務費 1,733千円○事業費 1,126千円○管理費 15,425千円○公租公課 1,925千円			
その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）	<ul style="list-style-type: none">・個人情報保護の取り組み・関係法令の遵守・情報公開・人権尊重・環境への配慮・市内中小企業優先発注・男女共同参画への取り組み			
利用者等の意見	<ul style="list-style-type: none">・ご意見箱の設置（随時）・利用者アンケートの実施（年1回）・ホームページ問合せフォーム（随時）			

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載